

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	46/54

### 被保険者インターフェースファイル（国保共電）

ファイル形式：CSVファイル  
文字コード：Unicode (UTF8)  
BOM有無：有  
CSVファイル名：KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁\_月日時分.csv  
例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
1	データ区分	数字	1	○	マスタ登録されている被保険者の有効状態を識別する項目 加入中は国保取得年月日、喪失中は国保喪失年月日の設定（必須）	○	(世帯レコードと同じ)	0:加入中 1:喪失中 2:被保険者証番号員番変更前旧データまたは市町村合併発生前旧データ	
2	保険者番号	数字	8	○	被保険者を管轄する保険者番号	○	(世帯レコードと同じ)	法別2桁固定（退職でも「67」ではなく「00」とする。） + 都道府県コード2桁 (01-47) + 番号3桁 + CD1桁	
3	被保険者証記号	日本語	20		被保険者証に記載される識別情報		(世帯レコードと同じ)	保険者任意体系	
4	被保険者証番号	日本語	20	○	被保険者証に記載される識別情報	○	(世帯レコードと同じ)	文字列扱いの右詰で前0編集又は空白編集	
5	レコード区分	数字	1	○	登録レコードが世帯情報か個人情報かを識別する項目	○	(世帯レコードと同じ)	1:世帯レコード 2:個人レコード	
6	個人番号（員番）	英数字	12	○	同一世帯内の被保険者個人を識別する項目	○	同一世帯内の被保険者個人を識別する項目	保険者任意体系	
7	生年	数字	3	○	—	○	—	(生年)	
8	性別	数字	1	○	—	○	被保険者の性別	1:男 2:女	
9	国保取得届出日	日付	7	○	国民健康保険の資格取得（加入）を届出した日		(世帯レコードと同じ)	Geemdd形式で設定	
10	国保取得年月日	日付	7	○	国民健康保険の資格取得（加入）した日 国保取得事由の設定（必須）		(世帯レコードと同じ)	Geemdd形式で設定	
11	国保取得事由	数字	2	○	国民健康保険の資格取得（加入）した理由を識別する項目 国保取得年月日の設定（必須）		(世帯レコードと同じ)	1:転入 2:社保離脱 3:生保廃止 4:出生 5:世帯分離 6:世帯合併 7:転居 8:職権回復 9:その他1 10:月報外 11:市町村合併 13:後期高齢者医療制度離脱 16:世帯間異動 ※被保険者マスタ設定の14:月中社保離脱は2、15:月中国保組合離脱は9に変換する	
12	各県国保取得事由	数字	2					各県にて現状システムで使用している事由コードを設定。	設定不要
13	国保喪失届出日	日付	7		国民健康保険の資格喪失を届出した日 国保取得届出日 ≤ 国保喪失届出日		(世帯レコードと同じ)	Geemdd形式で設定	
14	国保喪失年月日	日付	7		国民健康保険の資格喪失した日 国保取得年月日 ≤ 国保喪失年月日 国保喪失事由の設定（必須）		(世帯レコードと同じ)	Geemdd形式で設定	

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	47/54

### 被保険者インターフェースファイル (国保共電)

ファイル形式 : CSVファイル  
文字コード : Unicode (UTF8)  
BOM有無 : 有  
CSVファイル名 : KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁月日時分.csv  
例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
15	国保喪失事由	数字	2		国民健康保険の資格喪失した理由を識別する項目 国保喪失年月日の設定(必須)		(世帯レコードと同じ)	41:転出 42:社保加入 43:生保開始 44:死亡 45:世帯分離 46:世帯合併 47:転居 48:職権抹消 49:その他 1 50:月報外 51:後期高齢者医療制度加入(年齢到達) 52:後期高齢者医療制度加入(障害認定) 54:世帯間異動 ※被保険者マスタ設定の53:月中国保加入は49に変換する	
16	各県国保喪失事由	数字	2					各県にて現状システムで使用している事由コードを設定。	設定不要
17	退職続柄区分	数字	1		退職者医療制度の対象内容を識別する項目		(世帯レコードと同じ)	1:本人 2:家族(非該当は0またはNULL)	設定不要
18	退職該当属出日	日付	7	—			退職者医療の資格取得(該当)を届出した日	Geemdd形式で設定	設定不要
19	退職該当年月日	日付	7	—			退職者医療の資格取得(該当)した日 退職該当事由の設定(必須)	Geemdd形式で設定	設定不要
20	退職該当事由	数字	2	—			退職者医療の資格取得(該当)した理由を識別する項目 退職該当年月日の設定(必須)	21:退職該当(本人) 22:退職該当(家族)	設定不要
21	各県退職該当事由	数字	2	—				各県にて現状システムで使用している事由コードを設定。	設定不要
22	退職非該当属出日	日付	7	—			退職者医療の資格喪失(非該当)を届出した日	Geemdd形式で設定	設定不要
23	退職非該当年月日	日付	7	—			退職者医療の資格喪失(非該当)した日 退職非該当年月日≧退職該当年月日 退職非該当事由の設定(必須)	Geemdd形式で設定	設定不要
24	退職非該当事由	数字	2	—			退職者医療の資格喪失(非該当)した理由を識別する項目 退職非該当年月日の設定(必須)	31:退職非該当(本人) 32:退職非該当(家族)	設定不要
25	各県退職非該当事由	数字	2	—				各県にて現状システムで使用している事由コードを設定。	設定不要
26	老人保健区分	英数字	1	—			(老人保健区分)		設定不要
27	老人保健該当属出日	日付	7	—			(老人保健該当属出日)		設定不要
28	老人保健該当年月日	日付	7	—			(老人保健該当年月日)		設定不要
29	老人保健該当事由	英数字	2	—			(老人保健該当事由)		設定不要
30	各県老人保健該当事由	英数字	2	—			(各県老人保健該当事由)		設定不要
31	老人保健非該当属出日	日付	7	—			(老人保健非該当属出日)		設定不要
32	老人保健非該当年月日	日付	7	—			(老人保健非該当年月日)		設定不要
33	老人保健非該当事由	英数字	2	—			(老人保健非該当事由)		設定不要
34	各県老人保健非該当事由	英数字	2	—			(各県老人保健非該当事由)		設定不要
35	変更届出日	日付	7		国保資格に関する異動を届出した日 変更届出日≧国保取得届出日 国保喪失届出日≧変更届出日		(世帯レコードと同じ)	Geemdd形式で設定	
36	変更年月日	日付	7		国保資格に関する異動が発生した日 変更年月日≧国保取得年月日 国保喪失年月日≧変更年月日 変更事由の設定(必須)		(世帯レコードと同じ)	Geemdd形式で設定	

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	48/54

### 被保険者インターフェースファイル (国保共電)

ファイル形式 : CSVファイル  
 文字コード : Unicode (UTF8)  
 BOM有無 : 有  
 CSVファイル名 : KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁月日時分.csv  
 例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
37	変更事由	数字	2		国保資格に関する異動が発生した理由を識別する項目 変更年月日の設定 (必須)		(世帯レコードと同じ)	<世帯レコードの場合> 61:氏名変更 62:住所変更 63:世帯主変更 64:被保険者証記号・番号変更 68:世帯番号変更 (証番号個人管理のみ) 70:課税区分変更 71:証番号変更2 74:世帯分離 75:世帯合併 76:世帯間異動 98:得喪の取消  <個人レコードの場合> 21:退職該当(本人) 22:退職該当(家族) 25:資格証明書該当 26:高限度額区分該当 31:退職非該当(本人) 32:退職非該当(家族) 35:資格証明書非該当 36:高限度額区分非該当 61:氏名変更 63:世帯主変更 64:被保険者証記号・番号変更 65:字遠区分変更 66:国籍区分変更 67:証番号変更 (証番号個人管理のみ) 68:世帯番号変更 (証番号個人管理のみ) 69:世帯番号訂正 (証番号個人管理のみ) 70:課税区分変更 71:証番号変更2 72:宛名番号変更1 73:宛名番号変更2 74:世帯分離 75:世帯合併 76:世帯間異動 98:得喪の取消	
38	各県変更事由	数字	2					各県にて現状システムで使用している事由コードを設定。	設定不要
39	氏名 (カナ)	日本語	100	○	被保険者の氏名を設定する 世帯レコードは世帯主名を設定する	○	(世帯レコードと同じ)	半角カナは設定可能。 氏名 (カナ) を設定 (*1:氏名 (漢字) とどちらか一方を必須入力とする)	
40	氏名 (漢字)	日本語	50	○	被保険者の氏名を設定する 世帯レコードは世帯主名を設定する	○	(世帯レコードと同じ)	氏名 (漢字) を設定 (*2:氏名 (カナ) とどちらか一方を必須入力とする)	
41	生年月日	日付	7	○	—	○	被保険者の生年月日		

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	49/54

### 被保険者インターフェースファイル (国保共電)

ファイル形式 : CSVファイル  
 文字コード : Unicode (UTF8)  
 BOM有無 : 有  
 CSVファイル名 : KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁月日時分.csv  
 例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
42	続柄	英数字	6		—	○	世帯主に対する続柄を示す項目 2桁毎の繰り返しフォーマット: 01:世帯主 02:夫 03:妻 08:夫(未届け) 09:妻(未届け) 33:子 34:父 35:母 36:義父 37:義母 41:兄 42:弟 43:姉 44:妹 45:祖父 46:祖母 51:縁故者 52:同居人 53:従業員 99:その他		設定不要
43	各県続柄	英数字	6		—		各県にて現状システムで使用している続柄を設定する。 (世帯レコードと同じ)		設定不要
44	退職本人コード	数字	2		一つの世帯に複数の退職者が存在するときに、退職者本人とその被扶養者の関係を識別するために、それを括るための番号		(世帯レコードと同じ)	退職本人の場合60番から69番の間で設定 (同一世帯に退職本人が複数名いる場合、60~69の中の任意の番号を本人の識別番号として設定)	設定不要
45	本人との続柄	英数字	6		退職者本人に対する続柄を示す項目		(世帯レコードと同じ)	退職本人との続柄を2桁毎の繰り返しフォーマットで設定 (退職本人の場合は設定不要)	設定不要
46	各県本人との続柄	英数字	6		—			各県にて現状システムで使用している退職本人との続柄を設定する。	設定不要
47	市町村番号	英数字	8		表示用保険者番号を設定 (政令市の場合は、行政区の保険者番号)		(世帯レコードと同じ)	☆2	
48	受給者番号	英数字	7		—		—	(受給者番号)	設定不要
49	郵便番号 (管理用)	英数字	8	○	学遠該当の場合、個人情報に設定 [123-4567形式で設定]		(世帯レコードと同じ)		
50	住所 (管理用)	日本語	50	○	学遠該当の場合、個人情報に設定		(世帯レコードと同じ)		
51	番地 (管理用)	日本語	50	○	学遠該当の場合、個人情報に設定		(世帯レコードと同じ)		
52	方書 (管理用)	日本語	50		学遠該当の場合、個人情報に設定		(世帯レコードと同じ)		
53	電話番号 (管理用)	英数字	20						
54	郵便番号 (発送用)	英数字	8		施設入所者の場合、施設の住所を設定 [123-4567形式で設定]		(世帯レコードと同じ)		
55	住所 (発送用)	日本語	50						
56	番地 (発送用)	日本語	50						
57	方書 (発送用)	日本語	50						
58	電話番号 (発送用)	英数字	20						
59	世帯区分	数字	1		世帯構成を医療制度の視点で分類する項目	—	—	1:一般世帯 2:退職単独世帯 3:混合世帯	設定不要

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	50/54

### 被保険者インターフェースファイル (国保共電)

ファイル形式 : CSVファイル  
 文字コード : Unicode (UTF8)  
 BOM有無 : 有  
 CSVファイル名 : KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁月日時分.csv  
 例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
60	世帯主区分	数字	1	○	世帯構成を世帯の位置付けで分類する項目 普通世帯の場合国保取得年月日(必須)		(世帯レコードと同じ)	1:普通世帯(主) 2:擬制世帯(主)	
61	被保険者数	数字	2		報告時点での加入被保険者数を設定。		—		設定不要
62	退職者本人数	数字	2		報告時点での加入退職本人数を設定。		—		設定不要
63	退職者被扶養者数	数字	2		報告時点での加入退職被扶養者数を設定。		—		設定不要
64	老人保健適用人者数	数字	2		—		—	(老人保健適用人者数)	設定不要
65	増減数	数字	2		—		—	(増減数)	設定不要
66	制度	数字	2		—		被保険者個人が該当する医療制度を識別する項目	0:国保一般(前期高齢該当者) 1:退職本人 2:退職家族	設定不要
67	退職者有無	数字	1		当該世帯に退職医療制度の対象者がいるかどうか		—	0:退職者無し 1:退職者有り	設定不要
68	住民税課税状況(当年)	英数字	15	○	直近3年間の住民税課税状況を示す項目(世帯情報) 見直し時期の前後や高額療養費(償還分)の4回目高額判断に使用する		—	月単位(1バイト/1月)の情報を設定(1-12BASE) 0:課税 1:非課税 2:上位所得者 5:区分ア 6:区分イ 7:区分ウ 8:区分エ 9:区分オ	
69	住民税課税状況(前年)	英数字	15	○	直近3年間の住民税課税状況を示す項目(世帯情報) 見直し時期の前後や高額療養費(償還分)の4回目高額判断に使用する		—		
70	住民税課税状況(前々年)	英数字	15	○			—		
71	老人保健住民税課税状況(当年)	英数字	15				—	月単位(1バイト/1月)の情報を設定(1-12BASE)	
72	老人保健住民税課税状況(前年)	英数字	15				—	「老人保健住民税課税情報(世帯情報)」	
73	老人保健住民税課税状況(前々年)	英数字	15				—	1:一般 2:一定所得以上 3:低所得者II 4:低所得者I 5:現役並みIII 6:現役並みII 7:現役並みI	
74	学遠該当	数字	1		—		被保険者が学生かどうか、遠地居住かどうかを識別する項目	0:非該当 1:学生 2:遠隔者	
75	施設入所区分	数字	1				(世帯レコードと同じ)	1.施設入所(該当する場合、世帯・個人レコードに必要)	設定不要
76	住居地保険者番号	英数字	8		国保組合・施設入所・学遠の住居地の保険者番号		(世帯レコードと同じ)		
77	自家診療医療機関コード	英数字	10		—		医師国保組合と歯科医師国保組合の被保険者の場合に、勤務している医療機関コードを設定する。		設定不要

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	51/54

### 被保険者インターフェースファイル（国保共電）

ファイル形式：CSVファイル  
文字コード：Unicode (UTF8)  
BOM有無：有  
CSVファイル名：KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁月日時分.csv  
例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
78	給付割合	英数字	2		—		給付割合を設定する	10割:10 9割:09 8割:08 7割:07	設定不要
79	国籍区分	数字	1		—		国籍を設定する	1:韓国 2:朝鮮 3:中国 4:その他	設定不要
80	保険証回収日	日付	7		被保険者証を回収した日（被保険者証が世帯で発行されている場合は個人レコードの設定は不要）		（世帯レコードと同じ）	Geemdd形式で設定	
81	適用除外承認日	日付	7		—		（世帯レコードと同じ）	Geemdd形式で設定	設定不要
82	資格証明区分	数字	1		—			1:資格証明書発行	
83	長期区分	数字	1		—			1:長期該当	設定不要
84	原爆区分	数字	1		—			1:原爆該当	設定不要
85	第三者区分	数字	1		—			1:第三者該当	設定不要
86	世帯コード	数字	10		連合会で任意に設定可		—		設定不要
87	住所コード	英数字	8		—		—	（住所コード）	設定不要
88	地区統計用コード	数字	8		統計用コード・連合会で任意に設定可		（世帯レコードと同じ）		
89	行政区コード	数字	5		連合会で任意に設定可		（世帯レコードと同じ）		
90	旧被保険者証記号	日本語	20		新レコードに対し設定 （証番号変更又は市町村合併時に旧番号を設定）		（世帯レコードと同じ）	☆1	
91	旧被保険者証番号	日本語	20		新レコードに対し設定 （証番号変更又は市町村合併時に旧番号を設定）		（世帯レコードと同じ）	☆1	
92	旧個人番号（員番）	英数字	12		—		新レコードに対し設定 （証番号変更又は市町村合併時に旧番号を設定）	☆1	
93	旧世帯コード	英数字	11		新レコードに対し設定 （世帯番号変更又は市町村合併時に旧番号を設定）		（世帯レコードと同じ）		設定不要
94	旧番号有効日	日付	7		新レコードに対し設定（被保険者証番号変更・員番変更を共有する。）		（世帯レコードと同じ）	Geemdd形式で設定 ☆1	

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	52/54

### 被保険者インターフェースファイル (国保共電)

ファイル形式 : CSVファイル  
文字コード : Unicode (UTF8)  
BOM有無 : 有  
CSVファイル名 : KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁月日時分.csv  
例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
95	資格取得喪失変更届出日	日付	7					Geemdd形式で設定	
96	資格取得喪失変更年月日	日付	7		(4 0 回繰り返し。)		4 0 回繰り返し。 1 番目に最新の履歴を設定する。	Geemdd形式で設定	
97	資格取得喪失変更事由	数字	2					1: 転入 2: 社保離脱 3: 生保廃止 4: 出生 5: 世帯分離 6: 世帯合併 7: 転居 8: 職権回復 9: その他 1 10: 月報外 11: 市町村合併 13: 後期高齢者医療制度離脱 14: 月中社保離脱 15: 月中国保組合離脱 16: 世帯間異動  21: 退職該当(本人) 22: 退職該当(家族) 23: 老人保健該当 (70歳到達) ※24: 老人保健該当 (ねたきり) ※25: 資格証明書該当 26: 高額限度額区分非該当 31: 退職非該当(本人) 32: 退職非該当(家族) 26: 高額限度額区分該当 33: 老人保健非該当 (70歳到達) ※34: 老人保健非該当 (ねたきり) ※35: 資格証明書非該当 36: 高額限度額区分非該当  41: 転出 42: 社保加入 43: 生保開始 44: 死亡 45: 世帯分離 46: 世帯合併 47: 転居 48: 職権抹消 49: その他 1 50: 月報外 51: 後期高齢者医療制度加入(年齢到達) 52: 後期高齢者医療制度加入(障害認定) 53: 月中国保加入 54: 世帯間異動 ※過去分の喪失データ取り込み時のみ使用	

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	53/54

### 被保険者インターフェースファイル（国保共電）

ファイル形式：CSVファイル  
文字コード：Unicode (UTF8)  
BOM有無：有  
CSVファイル名：KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁月日時分.csv  
例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
98	各県異動事由コード	数字	2					各県にて現状システムで使用している事由コードを設定。	設定不要
99	更新日	日付	7					(更新日)	設定不要
100	項目チェックエラー	英数字	80	○	世帯管理番号	○	世帯管理番号	保険者内で、個人レコードと世帯レコードを紐付ける値を設定する。	
101	関連チェックエラー	英数字	80	○	世帯管理番号枝番	○	世帯管理番号枝番		
102	当月異動区分	英数字	1		: 当月異動無し A: 全件当月異動 B: 事由別 当月異動 注: 事由別異動のみ電算設定		(世帯レコードと同じ)		設定不要
103	表示用被保険者証番号	英数字	20		出力表示用編集被保険者証番号		(世帯レコードと同じ)		設定不要
104	表示用旧被保険者証番号	英数字	20		出力表示用編集旧被保険者証番号		(世帯レコードと同じ)		設定不要
105	新保険者変更日	日付	7		市町村合併が行われた日を設定する(新・旧の マッチングを行い自動設定する)		(世帯レコードと同じ)	Geemdd形式で設定	
106	新保険者番号	英数字	8		合併後の保険者番号を設定する(新・旧の マッチングを行い自動設定する)		(世帯レコードと同じ)		
107	新被保険者証記号	日本語	20		合併後の被保険者証記号を設定する(新・旧の マッチングを行い自動設定する)		(世帯レコードと同じ)		
108	新被保険者証番号	日本語	20		合併後の被保険者証番号を設定する(新・旧の マッチングを行い自動設定する)		(世帯レコードと同じ)		
109	新個人番号	英数字	12		-		合併後の個人番号を設定する(新・旧のマッ チングを行い自動設定する)		
110	旧保険者変更日	日付	7		市町村合併が行われた日を設定する		(世帯レコードと同じ)	Geemdd形式で設定 ☆1	
111	旧保険者番号	英数字	8		合併前の保険者番号または区間異動時の異動 元の行政区保険者番号を設定する		(世帯レコードと同じ)	☆1	
112	当初保険者番号	英数字	8		-		市町村合併が発生した時点の合併前の保険者 番号を設定する (地方交付税集計用と同じ保険者番号)		
113	機械整理番号	英数字	12		-	○	機械整理番号	インターフェースファイル内で、同一被保険者の個人レコードを特 定する値を設定する。 (インターフェースファイルが複数保険者で作成されている場合 は、その中で一意である必要がある)	
114	世帯番号	英数字	11		(10回繰り返し。)		10回繰り返し。	1番目のみ設定する。 被保険者証番号を世帯ごとに管理する保険者の場合、世帯番号は必 ずNULLを設定する	設定不要
115	適用年月	日付	5					(適用年月)	設定不要

特定健診等データ管理システム インターフェース仕様書	業務分類名	マスタ管理業務	業務名	マスタ管理業務	作成日		バージョン	
	処理名	被保険者マスタ管理	機能名	国保共電情報コンバート	作成者		ページ	54/54

### 被保険者インターフェースファイル（国保共電）

ファイル形式：CSVファイル  
文字コード：Unicode (UTF8)  
BOM有無：有  
CSVファイル名：KD\_IF015\_保険者番号下4桁\_西暦下2桁月日時分.csv  
例) KD\_IF015\_0000\_1101011212.csv

項番	項目名	編集タイプ	桁数	世帯レコード		個人レコード		設定方法	設定不要項目 (独自で作成する場合)
				必須	備考	必須	備考		
116	限度額適用区分	英数字	1		— (5回繰り返し。)		5回繰り返し。	0:一般所得の世帯 1:低所得の世帯（限度額適用・標準負担額減額認定証の発効時） 2:上位所得の世帯 3:低所得の世帯（標準負担額減額認定証の発効時） 4:限度額適用認定証の交付なし 5:区分アの世帯 6:区分イの世帯 7:区分ウの世帯 8:区分エの世帯 9:区分オの世帯（限度額適用・標準負担額減額認定証の発効時） A:現役並みⅢ B:現役並みⅡ C:現役並みⅠ D:一般 E:区分Ⅱ F:区分Ⅰ G:区分オ（境）の世帯 H:区分Ⅰ（境） I:区分Ⅰ（老福） Z:限度額適用不可	設定不要
117	限度額適用認定証発効期日	日付	7					限度額適用認定証の発効期日を設定する。 Geemdd形式で設定	設定不要
118	限度額適用認定証有効期限	日付	7					限度額適用認定証の有効期限（終了年月日）を設定する。 Geemdd形式で設定	設定不要
119	通称名（漢字）	日本語	40		—		通称名を使用しない場合は設定しない。	通称名（漢字）を設定 （*1：通称名を使用する場合、通称名（カナ）とどちらか一方を 必須入力とする）	
120	通称名（カナ）	日本語	40		—		通称名を使用しない場合は設定しない。	半角カナは設定可能。 通称名（カナ）を設定 （*2：通称名を使用する場合、通称名（漢字）とどちらか一方を 必須入力とする）	
121	本名通称名区分コード	数字	1		—				
122	都道府県点検用番号	英数字	20		—		国保情報集約システムより連携される都道府 県点検用番号		設定不要
123	枝番	英数字	2		—		被保険者証の枝番	半角2桁を設定 （1桁の場合は前ゼロを埋め「01」とし、半角空白は設定しない）	
124	券面被保険者証記号	日本語	20		—		券面情報の被保険者証記号	被保険者の管理体系に応じて半角または全角にて設定	
125	券面被保険者証番号	日本語	20		—		券面情報の被保険者証番号		

【補足事項】  
備考の「—」は設定なし  
☆1：紐付けを行う際に必須  
☆2：政令市の場合に行政区の保険者番号を設定する